



市大型公共施設のうちの4大施設の更新概要

足利市が発表した「大型公共施設更新に向けた財政指針」のうち老朽化が著しい消防本部庁舎、斎場、南部クリーンセンター、市民会館の更新に係るイメージです。

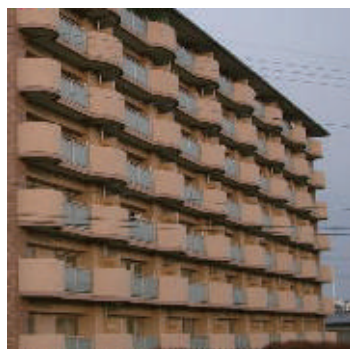


これは、4大施設をすべて同時期に建て替えた場合を想定したものです。

各施設のコンパクト化や建設時期をずらすなどの善後策を引き続き議会内の特別委員会において徹底した議論をまいります。

そのうえで4大施設更新の最適化した議会案を当局へ提案することにより、財源不足に陥らないよう最善を尽くしてまいります。

このほかにも、公営住宅の縮小、公民館及び消防分団の適正規模検討、小中学校の適正規模及び一貫教育のあり方など検討すべき項目は数多くありますが、皆様からのご意見をお聞きしながら一つひとつ丁寧に最適化を検討してまいります。



市営住宅



公民館



消防分団



小学校

見る

市民の皆様がどのようなことで、困っているのか必ず現場を見に行きます。

聞く

市(行政)に対し、どのようなことで、困っているのか必ず要望をお聞きます。

言う

市(行政)の担当部署に必ず言います。

答える

相談された方に担当部署と話し合った内容と結果を必ず答えます。



栗原おさむ事務所

〒326-0824 足利市八幡町1-2-8
TEL:0284-72-8292 FAX:0284-73-6681



※お困り事や不都合な点などございましたら、お気軽にお申し付けください



足利市議会議員

みんなで創ろう みんなの足利

栗原おさむNews

ごあいさつ



第69代足利市議会副議長



大学生とのまちづくり討論会



会派街頭活動

日頃より、栗原おさむの政治活動に対しまして、特段のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。お蔭をもちまして、平成19年の初当選以来、3期12年間を政治活動に邁進することができました。

この12年間、常任委員会正副委員長、副議長、議会運営委員会委員長、広報広聴委員会委員長など議会内の要職を務めさせていただきました。また、副議長退任後は、市議会最大会派(あしかが未来クラブ・11人)の幹事長を担当させていただき、市民との意見交換会、街頭演説、執行部への政策提案、条例制定等市議会をリードする会派活動を進めてまいりました。

一方で、議員個人としては12年間(副議長任期を除けば10年間)で通算30回の一般質問に登壇、予算・決算委員会をはじめとした各種委員会でも積極的に議案質疑を行い、通算3人の市長に対しあるときには対峙し、あるときには政策提案、議案修正するなど是非々の立場で大好きな足利市発展のため努力してまいりました。

今後とも皆様方の引き続きのご支援をいただきながら、次期4年間もさらなる飛躍ができるよう最大限の努力を継続してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

こども医療費の現物給付対象年齢の拡大

県内及び近隣の多くの自治体では、こども医療費助成制度を独自に上乘せし、現物給付対象年齢を拡大しておりますが、本市では未就学児までがその対象範囲でした。この政策は子育て世代の注目度が高いものであることから、子育て世代を支援し、若い世代の定住、移住を促進する政策として「子育てしやすいまち 足利」を具現するため、最大会派として市長へ政策提案し続けていました。

そして、この4月1日から本市においても中学3年生まで対象範囲を拡大し、お子さんの医療費の窓口での支払いが不要になります。実現まで時間を要しましたが、粘り強くその必要性を繰り返し説明し成果が現れた政策です。



これまでは
小中学生は
窓口で一時立て替え

4月1日からは
中学生まで
窓口負担なし